

○平成 23 年度



上三宮小は、今年で4年目の農業科となりました。今年は、米、さつまいも、大豆、きゅうり、大根などを作りました。4月、農業科支援員さんとの対面式をしました。支援員さんに教わりながら、稲の種まきをしました。種もみを平らにまくのが難しかったです。5月、支援員さんや地域の方々のご指導のもと、全校生で田植えをしました。田んぼに足を取られながらも、一苗一苗大切に植えました。



畑では、くわを使って畝作り、マルチ張りをしました。そして、大きく育つように願いながら、さつまいもや野菜の苗を植えました。6月、大豆の草取りをしました。わらを敷いてある所にも雑草がはえてきます。その雑草を丁寧に取ります。こういう地道な作業がとても大切だと分かりました。農家の方々の苦労があって野菜が育っていることを感じました。



10月、晴天の下で支援員さん、地域の方々にご協力頂きながら、全校生で稲刈りをしました。中・高学年は稲を刈り、低学年は刈った稲を運びました。稲刈り後は、棒がけ（天日干し）をしました。脱穀作業は、昔ながらの足踏み脱穀機を使ってみんなで一生懸命頑張りました。



畑では、大根やさつまいも、大豆などを収穫しました。大きい大根が掘れました。さつまいもは、長いつるを取り除きながら、たくさん収穫できました。収穫感謝祭では、収穫したお米でおにぎりを作ってみんなで美味しく頂きました。